

白杵市 施策評価シート  
(令和2年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	農林振興課 農林基盤整備室	藤澤 清巳	202

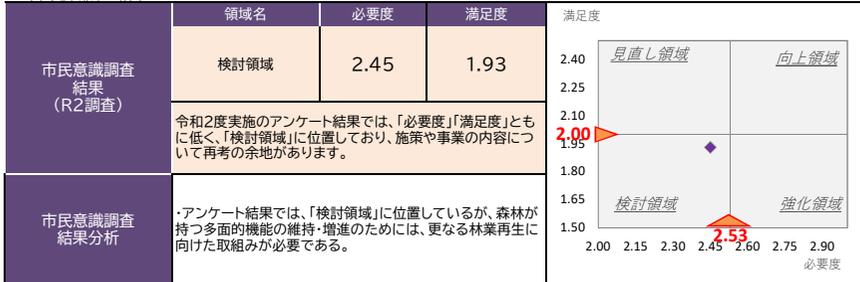
コード	Ⅶ-20-48	施策名	多様で健全な森林への誘導
施策の方針	環境にやさしい資源が活かされ循環するまちをつくる		
まちづくりの方針	豊かな自然環境で市民が潤い、活力あふれるまち(生活環境)		
5年後のめざす姿	地域で森林を守る意識を高め、森林が持つ多面的機能の維持・増進を図り、健全で豊かな森を増やします。森林を地域で守り、育て、次世代に伝えていくため、「森林・林業の再生」「地域社会の活性化」「森林環境保護」を進めることをめざします。		
施策の内容	市有林の整備を進めるとともに、民有林の森林経営を企業と協働して実施します。また、森林環境譲与税を活用し、未整備林の把握と整備を進めます。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移					
				R1	R2	R3	R4	R5	R6
民間事業者と協働して森林管理を行う森林面積【累計】	目標	年間で、森林経営計画の森林所有者との同意形成がとれた面積	面積(ha)		750	820	890	960	1,030
	実績		673	775					
	達成率			103.3%					
森林の多面的機能の維持・増進のための森林整備面積【累計】	目標	市有林を整備した面積	面積(ha)		375	441	507	573	639
	実績		307	430					
	達成率			114.7%					
			目標						
			実績						
			達成率						
			目標						
			実績						
			達成率						
			目標						
			実績						
			達成率						
			目標						
			実績						
			達成率						

指標の分析	森林経営計画による森林整備のための合意形成については、目標を100ha/年、市有林整備の目標を80ha/年としていたが、森林組合等への事業に対する協力依頼や市有林整備事業を計画的に実施したため、目標を上回る結果となった。
-------	--

<市民意識調査結果>



<次年度以降の課題>

令和3年度以降の課題	森林整備に必要な予算確保と素材生産者の人手が不足しているため、今後、人材育成や人員の確保に向けた取組みが必要である。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共のり年	他の関連施策コード
				R1年度実績	R2年度実績	R3年度見込み			
1	森林整備地域活動支援交付金	農林基盤整備室	○	-	-	-	継続	○	
2	市有林整備事業	農林基盤整備室	○	12,521	18,288	4,345	継続	○	
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				12,521	18,288	4,345			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	森林木材の資源活用のための「白杵市森林整備計画」に基づいた森林整備及び林業再生に向けた取り組みを推進するとともに、森林環境譲与税を活用した未整備森林の整備も推進する必要がある。また、林業アカデミー制度を活用した人材確保を進める必要がある。	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)> ※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和4年度実施予定	-

<白杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<白杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--